

広報

くのへ

2017
No.712

7

空中散歩に歓声 舞い上がる心と体

(6月25日、パラグライダー体験会
―関連記事4ページ―)

主な
内容

夏井嘉一郎さんに農林水産大臣賞……………	2	老人クラブ体育祭……………	6
年長親子運動会……………	3	九曜塾が開講……………	10
村ポンプ操法競技会……………	4	食育キャラバン……………	16

長年にわたって緑化運動に貢献した功績がたたえられ、夏井嘉一郎さん（84 Ⅱ 伊保内上）が最上位の農林水産大臣賞を受賞しました。

夏井嘉一郎さんに農水大臣賞

林を通じた岩手の人づくりに着手。森林を学ぶことが生命を学ぶことにつながることを考え、森林教育に精力的に取り組んでいます。

表彰式は5月28日に富山県で行われた、第68回全国植樹祭の席上で行われました。県内ではこれまで、緑化功労者として4人が農林水産大臣賞を受賞しており、夏井さんが5人目となりました。

夏井さんのポリシーは「森林教育が岩手の人づくり」。平成5年に伊保内郵便局長を退職後、社会のために貢献したいという思いで、森

地域有志の先頭に立ち、平成7年からは伊保内小学校の学校林で植林や広場造成などを行い、森林整備に尽力してきました。

森林教育は人づくり



地域や社会のために人づくりに励み、農林水産大臣賞に輝いた夏井嘉一郎さん（左）

生まれ、恵まれた環境で育っていることを誇りに思い、郷土を好きになってほしい。緑あふれる豊かな自然の中で、心の教育や感性を育むことが大切」と訴え、森林教育を通じた人づくりに励んでいます。

認定されました。

平成19年にはNPO法人カシオペア森林塾を設立し、自らが講師となって村内だけではなく、県内の小学生に森林環境の教育を実践しています。

夏井さんは、「この地域に

今回の受賞は「県内にとつ

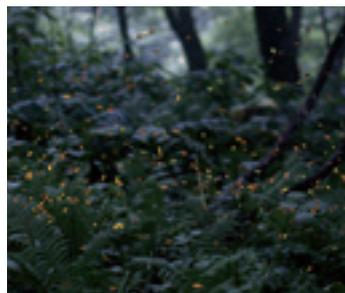
ても大変名誉で非常にうれしい。九戸村で生まれ育ったことを誇りに思い、これからも社会や地域のために貢献していきたい」と力強いまなざしで、さらに意欲を燃やしていました。

見ませんか？ 光の乱舞

7月上旬から中旬にかけて折爪岳山頂付近ではヒメボタルが観賞できます。

7月15日～17日には現地までの送迎バスが運行され、現地ガイドも無料で聞くことができます（事前予約が必要）。16日には折爪岳山の家で、伊保内高等学校郷土芸能委員会も出演するヒメボタルフェスティバルが開催されます。

折爪岳のブナ林から山頂にかけてたくさんの光の乱舞を見ることが出来ます。東北でも有数の群生地である



幻想的に光るヒメボタル（昨年）

り、最盛期には100万匹にもなると言われています。幻想的なイルミネーションを一目見てみませんか？

■申し込み・問い合わせ
総務企画課地域振興班（☎42・2111内線172）

平成29年度 新採用職員 を紹介します

（カッコ内は
年齢・出身地）



◎伊保内保育園
湯川 愛
（23歳・小倉）



「優しい九戸村で、かわいい子どもたちと、楽しくワクワクしながら過ごしたいと思います」



保護者に引かれ、スピード感を楽しむ親子リレー



園児と保護者が体も心も弾ませて楽しく踊るダンス

年長児親子運動会

九戸保護連年長児親子運動会が6月3日、村体育センターで行われました。保護者や地域住民が見守る中、村内幼保施設・全3施設の年長園児42人が参加し、赤組と白組に分かれて大きく成長した姿を見せてくれました。

この日は、障害物競走を皮切りに、マット取り合戦や親子ダンス、玉入れや紅

白リレーなど9種目にあたって元気に競技しました。

障害物競走では、手を使わずに口だけでお菓子を取る競技に悪戦苦闘。しかし、回数を重ねるごとにコツをつかみ、上手にくわえる方法を次の園

児へ伝え、協力して競技を進めていました。

親子が触れ合い 楽しいひととき

新しい容器に入った園児を保護者が引く張り、リレーをする競技では、スピードに

乗ってUターンをする親子に歓声が上がリ、園児たちはスリル満点の乗り物を満喫していました。

親子ダンスでは、園児と保護者が輪になって音楽に合わせて踊り、親子はうれしそうに触れ合いながら、

紅白リレーでは友達に負けないぞー



楽しいひとときを堪能していました。

遊戯では音楽に合わせて力いっぱい踊り、紅白リレーでは大きな差がついても諦めず、最後まで一生懸命競技に励んでいました。

小田慧君（ひめほたるこども園）は、「玉入れでたくさん入れることができてよかった」と、喜んでいました。たくましく成長した姿で、

元気いっぱい駆け回る園児たちには、保護者や地域の皆さんから温かい声援が飛んでいました。

元気いっぱいに障害物を越える年長園児





歓声を上げて空中散歩を楽しむ体験者

空舞い味わう爽快感

パラグライダー体験会

6月25日、村営くのヘスキー場でパラグライダー体験会が行われました。今回は県内外から17人が参加し、F U N S K Y 2 2 9 のクラブ員の指導を受けながらパラグライダーに挑戦。機材の操作方法や体の使い方などを教わりながら体験していました。風の状況があまり芳しくない中、体験者はクラブ員の補助を受けながら斜面を

駆け走りテイクオフ。見事、風に乗って体が宙に浮くと「わー、浮いたー。すごい。気持ちいい」などと歓声を上げながら、空中散歩を満喫していました。参加者17人全員が空を飛ぶことができ、大きな翼を得て鳥になったような気分を味わい、爽快感に酔いしれていました。滝沢市から参加した柳澤春美さん(69)は「初めて体験して難しかったが、宙に浮くことができてうれしかった」と笑みを広げていました。

村ポンプ操法競技会

2分団が11連覇 14分団が9連覇

村消防団 訓練大会の第50回ポンプ操法競技会が5月28日、村体育センター駐車場で行われ、ポンプ車の部は第2分団、小型ポンプの部は第14分団が優勝に



9連覇を達成した第14分団

輝きました。半世紀にわたり引き継がれてきた伝統ある競技会に、村内消防団の全15分団が出場。各4〜5人の選手たちが手で広げたホースを結合し、約60メートル先にある火点を倒すまでのタイムや節度を競いました。選手たちは、日頃培ってきた技術を発揮しようと、集中して全力で競技に臨んでいました。

競技の結果、ポンプ車の部は第2分団が11連覇、小型ポンプの部は第14分団が9連覇を達成しました。競技の結果、上位入賞した分団を紹介します。(敬称略) 氏名後の○内の数字は分団名)



11連覇を成し遂げた第2分団。前列左から皆川卓麻班長、野田和貴団員、後列左から橘壘団員、觸澤佳太団員、山本猛輝団員

- 【ポンプ車の部】
- ①第2分団
 - ②第4分団
 - ③第3分団
- ▽優秀選手賞
- 指揮者 下高山朋徳①
 - 1番員 和蛇田賢一⑩
 - 2番員 橘壘②
 - 3番員 岩本有聖①
 - 4番員 小野寺多市⑩
- 【小型ポンプの部】
- ①第14分団
 - ②第9分団
 - ③第7分団
- ▽優秀選手賞
- 指揮者 高島克己⑨
 - 1番員 篠山啓輔⑧
 - 2番員 笹木康智⑨
 - 3番員 西野啓樹⑨

難病の対象範囲が拡大

障がいのある人の日常生活を支援するため、次のようなサービスを実施しています。これらのサービスを利用するには事前に申請が必要です。

また、4月から障がい福祉サービスなどの対象となる難病の範囲が、358疾病に拡大されました。対象となる人は、障害者手帳を持っていなくても、必要と認められた支援が受けられます。

《対象となる人》

身体・知的・精神障がい者、難病患者、障がい児

《対象となるサービス》

● 障がい福祉サービス
● 介護給付
日常生活に必要な介護の支



援を受けられます。

● 例 居宅介護、生活介護、短期入所、施設入所支援など

● 訓練などの給付

自立した生活や就労に必要な訓練を受けられます。

● 例 自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、グループホームなど

● 地域生活支援事業

● 日中一時支援
介護者の一時的な負担軽減を図るとともに、日中における見守りや日中活動の場を提供します。

● 移動支援
屋外での移動が困難な人に、余暇活動や社会生活上必要な外出のための支援を

行います。

● 地域活動支援センター
創作的活動や生産活動、社会との交流などの活動機会を提供し、地域生活を支援します。

● 日常生活用具の支給
障がいのある人が日常生活を送るために必要な用具を給付・貸与します。

● 意思疎通支援
聴覚などに障がいのある人のコミュニケーションを支援するため、手話通訳者や要約筆記者を派遣します。

● 成年後見制度利用支援
知的障がい、精神障がいのため、各種サービスを利用するための手続きが困難な人に、成年後見制度の利用に係る費用を助成します。

● 障がい児通所支援
18歳未満の児童が事業所に通所し、障がいに応じた指導や訓練が受けられます。

● 事業内容や手続き方法、対象となる難病などについては問い合わせください。

● 問い合わせ
住民生活課地域福祉班 ☎ 42・2111内線203

住宅の改善費用を補助

村では高齢者や障がい者の自立と介護者の負担軽減のため、住宅改善に要する経費について、予算内において補助金を交付します。

■ 対象となる人

① 在宅で介護保険の介護認定を受けている人

② 在宅で身体障害者手帳の交付を受けた肢体不自由（下肢、体幹）、または視覚障がいの等級が1〜3級の人

● 対象となる改修
住宅のトイレ・浴室などの改善、床面の段差解消、手すりの設置など、対象者の日常生活動作または介護者の介護動作の向上に資すると認められる場合が対象となります。

● 対象外となる場合
① 対象者と配偶者、または対象者の生計を維持している人の前年の所得が一定基準を超える場合
② 改善の内容が新築や増築の場合
③ 賃貸住宅

● 補助額
補助額上限40万円（補助率3分の2）
※補助決定は改修の必要性を確認し行います。

● 申し込み・問い合わせ
希望者は、住民生活課地域福祉班 ☎ 42・2111内線203へ事前に問い合わせください。

※介護認定を受けている人は介護保険制度の住宅改修補助もあります。詳細は地域包括支援センター ☎ 42・2111内線121へ。

④ 過去にこの事業による補助金の交付を受けた世帯

⑤ 補助決定前に、工事着手したもの

⑥ 過去にこの事業による補助金の交付を受けた世帯

⑦ 補助決定前に、工事着手したもの



m u r a n o w a d a i むらのわだい



みんなの注目が集まる中、僅差で勝敗が分かれた玉入れ競争

老人クラブ体育祭 親睦深め和気あいあい

村老人クラブ体育祭が6月20日、村体育センターで行われました。村内老人クラブの会員が集まり9つの単位会に分かれ、爽やかな汗を流しました。体育祭ではゲートボールリレー、豆拾いリレー、瓶釣りリレーなど6種目の合計得点で順位を競いました。

選手たちは少しでもタイムを縮めようと、互いに助け合いながら競技に励んでいました。控えの選手からは仲間を応援しようと温かい声援が上がっていました。玉入れ競争では、2回も同点になるほどの接戦を展開。競技は終始和やかに盛り上がり、参加者は和気あいあいと親睦を深めていました。競技の結果、優勝は伊保内上、2位は江刺家下、3位は伊保内下と荒谷となりました。



熟練の技術が光った
縄ないレース



1回で成功するか。
ゲートボールリレー

戸田小で140周年記念植樹祭 輝く伝統 継承祈願

戸田小学校では創立140周年を記念して6月7日、同校校庭で植樹祭が行われました。全校児童48人が参加し、校庭脇にヤマザクラの苗木3本を植えました。明治11年(1878年)に同校が創設されて以来、140年にわたり輝かしい歴史と伝統が引き継がれてきました。児童たちは、桜と一緒に健やかに成長することを願うとともに、同校がますます発展することを祈願して丁寧に植樹していました。西野実夢さん(4年)は「友達と協力して植えることができうれしかった。桜の木が大きくなるのが楽しみ」と目を輝かせていました。



AEDを使った心肺蘇生法を学ぶ山根小児童たち

山根小で救急救命法講習会 万が一の対応方法学ぶ

6月15日、山根小学校で救急救命法講習会が開かれました。5・6年生と保護者など25人が集まり、二戸消防署九戸分署員の指導を仰ぎながら、心肺蘇生法や熱中症対策について学びました。胸骨圧迫は胸を5cm、30回押すことや、人工呼吸は胸が上がるまで2回吹き込むことなど、細かい点まで確認しながら救命方法を学習。体が濡れているときは拭き取ってからAEDを使用することを教わっていました。沢口佑介君(5年)は「AEDの使い方が難しかったけど、心臓マッサージの注意点が分かってよかった」とほほ笑んでいました。



桜の花が美しく咲きわたることを願い、植樹をする戸田小学校の児童たち



パークゴルフ全国交流大会 村上俊彦さん全国初V

5月13日・14日、宮城県大崎市で行われた、第21回パークゴルフ全国交流大会さくらカップにおいて、村上俊彦さん（70＝南田）が優勝の栄冠に輝きました。大会には北海道から大阪府まで、全国各地から432人が参加。競技は男女別に分かれ、2日間54ホールの合計ストローク数で優勝が争われました。

2日間とも雨の中でもスコアを崩さず、安定したプレーをした村上さんが見事、全国の頂点に輝きました。村上さんは「全国交流大会で初めて優勝ができ喜びは格別。全国の愛好家と交流ができて本当に楽しかった」と笑顔で振り返っていました。



「入れー」、



落とさないように慎重に運ぶ
瓶釣リリレー

パークゴルフ全国交流大会での初優勝を喜ぶ村上俊彦さん



ぬかるむ泥に歓声を上げながら手植えする江刺家小児童

江刺家小学校で全校田植え体験 泥にまみれきらめく笑顔

江刺家小学校の全校児童34人が参加し、6月12日、田植え体験が行われました。同校では小井田重雄さん所有の田んぼ3㍍を借りて、平成8年から全校児童が稲作体験を実施。種まきから田植え、草取り、ひえ抜き、稲刈り、脱穀まで合計6回の作業を児童が体験しています。この日は、春に種をまいたかぐやもちの苗を協力して手植えしました。児童たちは「冷たい、足が抜けな〜い」と歓声を上げながら稲作の苦労を学んでいました。細川慶仁君（5年）は「深く植えないといけないことが分かった。泥の中でバランスを取るのが難しかった」と、泥まみれになりながらもほほ笑んでいました。

長興寺小学校で全校相撲遊び 好取組に沸き立つ歓声

長興寺小学校で5月30日～6月1日、同校相撲場において相撲遊びが行われました。全校児童48人が8つの縦割り班に分かれて、トーナメントで順位を競いました。地域の方から寄付いただいた相撲パンツをはいて、男女・学年が混じり合い白熱した取組を繰り広げていました。保護者や地域の皆さんの大きな声援を受けながら、自分より体の大きな児童にも果敢に立ち向かったり、制限時間の1分でも決着が付かない大相撲もあったりと、好取組に盛り上がりを見せていました。



相手を恐れず、気合いを込めて相撲に取り組む長興寺小児童

わが家の人気者

1歳のお誕生日おめでとう☆

あむ
関畑 天夢ちゃん

7月4日生まれ/長女/南田
(父)友昭さん(母)梢さん

「元気に大きくなってね♡」お父さん・お母さんより



しゅん
小野寺 舜くん

7月14日生まれ/長男/長興寺下
(父)雅晴さん(母)玲子さん

「明るく優しい子、そして大きくなってほしい」お父さん・お母さんより



101歳を祝福される古舘サンさん(前列中)

古舘サンさん友と祝福101歳

6月9日、古舘サンさんが101歳の誕生日を迎え、家族や入所している地域密着型特別養護老人ホームおりの聖特別養護老人ホームおりのつめの里の友人たちと長寿を祝いました。五枚橋久夫村長が花束と長寿祝い金を手渡し祝福。川向出身の古舘さんは2人の子どもに恵まれ、25歳の時に夫を亡くし、2人の子どもを1人で育てたそうです。これからも元気に過ごしてください。

B & Gがオープン



事故なく楽しく利用されることを祈願

村B & G海洋センターで6月13日、安全祈願祭・開所式が行われ、村内学校関係者など20人が集まり、安全利用を祈願しました。開所式で五枚橋久夫村長が「本年度は照明などを修繕予定。子どもたちの歓声が響き渡ることを期待します」とあいさつし、有効活用を祈願しました。施設は

7月1日から営業していますのでご利用ください。

■営業時間 午前9時～正午、午後1時30分～午後5時

■料金 子ども50円、中学生100円、大人200円

(夜間の料金は異なります)

■問い合わせ 村体育センター

ター(☎42-2177)



功労者表彰を贈まされる
三澤武雄さん

防犯功労者へ表彰状 長年の功績たたえる

村防犯協会総会は6月2日にHOZホールで開かれ、代議員など40人が出席し、本年度の事業計画案などが承認されました。席上、防犯活動に功労があった人に表彰状が贈られ、その功績がたたえられました。受賞者は次の通りです。(敬称略)

■功労者表彰

三澤武雄(73||南田)

■優良団体表彰

大向行政区

5月25日に行われた、二戸地区防犯協会連合会総会と、6月13日の県防犯協会連合会定時総会において、防犯活動に功績があった人へ表彰状が贈られました。本村の受賞者を紹介します。(敬称略)

▲県防犯協会連合会

▽一般功労団体

九戸中学校

▽役職員

尾友元一(67||伊保内上)

▲二戸地区防犯協会連合会

▽功労者表彰



一般功労団体の表彰を受ける
九戸中学校(写真は吉田校長)

滝谷清志(61||田代)

▽一般功労団体感謝状

瀬月内行政区

友達の輪 27

上村卓司さん

33歳・川向



上村卓司さん(中)と
琴音さん(左)と柚結ちゃん

平成14年から消防士として活躍。平成20年に真由美さんと結婚し、長女・琴音さん(8)と次女・柚結ちゃん(4)と幸せに暮らしています。

◆趣味は? 2年前に再開したスキニーに、今年も子どもと行きたいですね。

◆休みの日は? 子どもと散歩をしたり、自転車の練習をしたりして子どもと遊ぶことが多いですね。

◆一番の楽しみは? 子どもの笑顔と、子どもの成長が楽しみです。

◆将来の夢は? 孫を抱くことと、孫と一緒に散歩をすることが夢です。

◆趣味は? 2年前に再開したスキニーに、今年も子どもと行きたいですね。

友達の輪をつなげていこうと、自分の友人を紹介していくコーナーです。

元気スマイル 28

小笠原由雄さん

大正13年11月29日生・92歳(荒谷)



平内地区で生まれ17歳のとき軍隊に入隊。26歳に結婚し婿に入り、3人の子どもに恵まれ、農業で生計を立て、今でも働いています。

◆趣味は? 踊りを見るのが好きで、年に数回踊りを見に行くよ。

◆元気の秘けつは? 体の事を考え、たばこや酒を飲まず、好き嫌いせず適度に食べることだね。

◆楽しみは? 友達づくりが好きで友人とのおしゃべりが楽しいね。

◆一番の思い出は? 若いときの軍隊生活が思い出深いね。

◆趣味は? 踊りを見るのが好きで、年に数回踊りを見に行くよ。

むらの文芸

第350回 くのへ俳句会

菅野 岑子

われだけに見せる本音や春を病む

楓大樹芽吹き枝の弾み合ふ

春水の笈を落る音豊か

昔日の旅の思ひ出朴の花

高島ふみ女

館跡を下りて深山の花山葵

更衣異常気象で戸惑えり

この村の歴史は古し木の芽和え

良き友に恵まれ八十路の日々うらら

沙汰のなき友の訃報や雲の峰

冬部 雪女

仰ぎ見る塔の高さや夏の雲

マネキンの腕はずされて更衣

乳のみ児の大きな欠伸ねむの花

夏旅の孫の土産は長寿箸

やすお氏の輝く受賞青葉光

田村 畦畔

願い事乗せて浮遊の夏の雲

クールビズ総理も知事も衣更え

家々に趣きありてアヤメ咲く

新樹光昔を忍び塩の道

明易し生きて感謝の目覚めかな

渡 赤藤

身に響く昼のチャイムや夏の雲

ロンドンへ帰える弟夏の空

二食持ち夫の道楽山魚釣り

時の日や能トレ筋トレ有がたし

館村 青村

夏雲や天突く寺の避雷針

更衣総理もラフなクールビズ

円通寺五月雨煙る無量山

夏の月彼の世遙かに父母在す

【五月席題詠より】

藩政の名残りの屯所村のどか (ふみ女)

清水湧く九戸マップに名所あり

長閑さやこんな生活もいいもんだ(畦畔)

桂藤こんな名所も我が郷に

山奥に一日の名所水芭蕉 (赤藤)

風薫る姑の古里姑と訪う

隧道を出て薫風の里に着く (雪女)

ふる里の名所巡りや新樹光

命脈をつなぐ郷里や風薫る (青村)



本年度も九曜塾

《実施計画》

回	期日	学習活動
1	5月27日	村の展望所めぐり
2	6月17日	森林学習
3	7月22日	ヒメボタル観察
4	8月5日	九戸政実公学習
5	9月9日	世代間交流
6	10月7日	村遺跡探検
7	11月4日	創作活動
8	12月9日	郷土料理
9	1月27日	戸のまち親子スキー交流会
10	2月17日	かんじき体験

新緑に響く歓声



景色や自然を楽しみながら歩く参加者

友達と一緒に参加してみませんか？
■申し込み・問い合わせ 村教育委員会生涯学習班 (☎ 42-2111 内線 305)

村教育委員会では九曜塾を開講し、村内小学生にさまざまな体験活動の場を提供しています。
 この塾では、村内や周辺地域の自然や文化、歴史、人に触れる体験活動を実施し、郷土への理解と仲間づくりを進め、次代を担うたくましい九戸つ子を育てるために、月1回の土曜日、年10回開催。参加者は毎回募集します。

初回の5月27日はあいにくの雨模様の中、村内小学生27人が参加し、岩瀬好生さん(村山友会)から村の歴史を学びながら、約2時間かけて東向山と熊野館を歩きました。
 児童たちは山道脇に咲くチゴユリやウワバミソウなどの山野草を楽しみながら、輝く新緑を満喫していました。
 熊野館では村内にある杉の中で一番太く、神様が宿ると言われている三本杉を観賞し、あふれるパワーをもらっていました。
 児童たちは、道路が整備されていないささやぶの中を歩いたり「やつぽー」と大きな声を出したりと、歓声を上げながら魅力ある自然との触れ合いを満喫していました。五感を使って豊かな自然を学んだ児童たちは、充実した表情を浮かべていました。
 千田喬太君(伊保内小2年)は「6回も転んだけど、道なき道を冒険して楽しかった」とはしゃぎながら喜んでいました。

生涯学習		女性教室	
6月6日	もっと知ろう九戸村Ⅲ	6月20日	絵手紙に挑戦しよう
7月5日	木工作品に挑戦しよう	7月11日	ガーデニング研修
8月8日	絵手紙に挑戦しよう	8月29日	自然満喫、まきばに遊びに
9月9日	九曜塾の子どもたちと交流しよう	9月27日	羊毛フェルトを体験しよう
10月3日	秋の遠足に出掛けよう	10月17日	文学散歩に出掛けよう
10月27日～29日		文化祭展示部門に参加しよう	
11月14日	カラオケⅡ	11月21日	そば作りをしよう
12月13日			講演会
1月23日			講演会
2月20日			閉講式

本年度予定されている講座は上表の通りです。
 年度途中からでも参加できますので、日々の潤いや活力にしてみませんか？

■申し込み・問い合わせ
 教育委員会生涯学習班 (☎ 42-2111 内線 305)

生涯学習アカデミー・女性教室が開講

村生涯学習アカデミー・女性教室合同開講式は5月23日、受講生60人が参加し、HOZホールで開かれまし。担当の野田寛さんが本年度の計画を説明しました。
 特別講演では、スクラップブックキング講師のみずもとゆうこさんが「写真整理からはじめるあったかい生



村民の歌を斉唱する受講生

前整理」について講演しました。みずもとさんは生きること前提に物・心・情報を整理することが生前整理である」と解説。できることから始め、写真を整理し自分自身のアルバムを作ることを提案していました。

九 戸 中 学 校

中総体で好成績

6月17日～19

日、二戸地区中学校総合体育大会が各会場で行われ、九戸中学校が上位成績を収めた種目を紹介します。(敬称略)

▽バレーボール男子・女子 優勝

▽卓球団体男子・女子 準優勝

▽ソフトテニス団体 準優勝

▽野球 3位

▽卓球 川原歩士 準優勝



全校生徒による野球応援

山下さくら 3位

觸澤雪莉 4位

▽柔道(個人戦体重別)

澤口悠聖 準優勝

山本司 準優勝

以上、好成績を収めた選手たちは、7月15日～17日に

伊 保 内 高 校

球場響く 堂々宣誓

教諭 菅原 靖

5月18日の春季高校野球県大会開会式において、三澤圭太君(伊保内高3年)の声が二戸市大平球場に響き渡りました。

第一代表の座を初めて獲得。折よく、開催地区の第一代表の主将である三澤君が選手宣誓を務めることになったのです。



力強く宣誓する三澤圭太主将

伊保内高校野球部は二戸地区予選を勝ち進み、地区

リハーサルではこれから話そうとする言葉と、スピーカーを通して一拍遅れて聞こえる声が重なり、やりづらさを感じたそうです。しかし、本番では十分に間を取って発声し、爽やかに堂々

行われる、県中学校総合体育大会に出場します。(副校長 山崎 弘貴)

とした宣誓となりました。試合は盛岡四高に3-5で惜敗しましたが、夏の大会では、部員12人が全員九戸中学校出身というチームワークの良さで甲子園を目指して頑張ります。

Books

◆ 今月のお薦め図書

明るい夜に出かけて

佐藤 多佳子 著/新潮社



今は学生でいたくなかった。コンビニでバイトをし、青くない海の町で一人暮らしを始めた。唯一のアイデンティティーは深夜ラジオのリスナーだ。期間限定で人生を考え直すつもりが…。若さと生きることの長編小説。

嫁をやめる日

垣谷 美雨 著/中央公論新社

ある晩、夫が市内のホテルで急死した。出張という言葉は嘘だったのか？

2人には子どもがいない。一人残された夏葉子に義父母や親戚から寄せられた同情は次第に監視へと変わっていく…。追い詰められた夏葉子一枚の紙が救う。



本当は憲法より大切な「日米地位協定入門」

前泊 博盛 編著/創元社



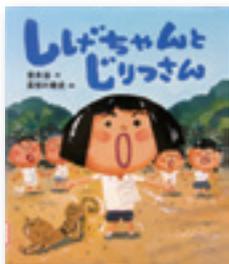
なぜ戦後70年たっても、まだ米軍は日本にいるのか？なぜ米兵が罪を犯しても、ほとんど逮捕されないのか？なぜ原発災害の当事国である日本が、原発をやめられないのか？答えは全てここにある。21世紀を生きる国民必読の書。

しげちゃんとじりっさん

室井 滋 作/金の星社

夏休みに入ってからすぐにお母さんから、「しげちゃんももう小学生になったんだから一人で寝るよね」と言われた。

通知票には自立を書いてあるけど…。自立ってなんだろう？逆立ちの事かな？



○開館時間/平日9時～19時・土日祝9時～17時
○休館日/年末年始

気を付けよう 熱中症

熱中症と聞くと真夏の炎天下に起きるものというイメージはありませんか？実は寒暖差が激しく気温差に体がまだ慣れていない春から注意が必要です。

熱中症は、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節がうまくできず、体内に熱がこもった状態をいいます。条件がそろえば、屋外だけでなく室内でもしていない時でも発症することがあります。

熱中症の症状

目まい、立ちくらみ、手足のしびれ、こむら返り、頭痛、吐気、おうとなど。重症になると、返事がおかしい、意識消失、けいれんなどが起こります。

暑さを避ける方法

○室内では…
扇風機やエアコンで温度を調節、すだれを利用、室温を小まめに確認する。

○外出時には…

日傘や帽子的利用、日影で小まめに休憩を。日差しの強い日はなるべく外出を控える。

○体に熱を溜めないために…

通気性がよく吸湿性・速乾性のある衣類を着用する、保冷剤・冷たいタオルなどで体を冷やす。

○小まめな水分補給を忘れずに

室内でも屋外でも、喉の渇きを感じなくても、小まめに水分・塩分、経口補水液などを補給しましょう。



熱中症になったらすること

まずは涼しい場所へ避難します。衣類を緩めて体を冷やします。特に首周り、脇の下、足の付け根を冷やすと効果的。そして、水分・塩分、経口補水液などを補給します。

自分で水が飲めない、意識がない場合は、すぐに救急車を呼びましょう！

(保健師 船山 信香)

後期高齢の保険証が更新されます

後期高齢者医療被保険者証の有効期限は7月31日です。この保険証は、75歳以上の人と、65歳以上で一定の障がいがある人があって制度加入の申請をした人に対して交付しています。

8月1日から使用する新しい後期高齢者医療被保険者証は7月下旬に「郵送」します。8月以降に病院などを受診するときは、郵送された新しい被保険者証を使用しましょう。

後期高齢の自己負担割合

● 一般の人の自己負担割合は1割です。

● 現役並みの所得者の自己負担割合は3割となります。同じ世帯に住民税課税標準額が14.5万円以上の後期高齢者医療制度の被保険者がいる場合に該当となります。

限度額適用・標準負担額減額認定証について

限度額適用・標準負担額減額認定証とは、病院などに提示することで、自己負担額が高額療養費の適用区分に応じた自己負担限度額までとなる証書です。対象となる

人は、住民税の非課税世帯の人となります。

なお、住民税非課税世帯の人が、現在、使用している限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限も7月31日です。課税状況を確認し引き続き該当となる人には8月1日から使用できるものを「郵送」します。また、新たに該当となる人には、役場から通知しますので役場窓口で申請してください。

なお、住民税の課税状況によっては、8月1日から対象外となる人もいます。

平成29年8月から自己負担限度額が変更

● 自己負担割合が3割の人
外来44,400円→57,600円

● 自己負担額が1割の住民税課税世帯の人
外来120,000円→140,000円
(年間上限14万4,000円)

入院44,400円→57,600円
限度額認定証を持っている人、住民税非課税世帯の人は今までと変わりません。

(国保担当 田澤 直樹)

受給資格が10年に短縮されます

老齢基礎年金を受け取るのに必要な期間（受給資格期間）が、25年から10年に短縮されることになりました。

日本年金機構では、新たに対象になる人へ黄色の封筒（A4サイズ）を送付しています。

平成29年8月1日からは、受給資格期間が10年以上あり請求手続きをすれば、老齢年金を受け取る

ことができるようになります。（最も早い年金の支給は平成29年10月からです）

まだ、請求手続きをしていない人は、今すぐねんきんダイヤルに電話をお願いします。ねんきんダイヤルで予約の上、年金事務所にて手続きを行ってください。

■ **ねんきんダイヤル**
☎ 0570・05・1165

消防署だより

問 二戸消防署九戸分署 ☎ 42 3 1 1 9

知っておこう！ 熱中症予防

熱中症は目まい、頭痛、吐き気、けんたい感などの症状から、ひどいときには意識を失い、命の危険もあります。これからの季節、以下のことに注意し、熱中症予防に努めましょう。

- 水分をこまめに取りましょう
- 睡眠環境を快適に保とう
- 丈夫な体をつくろう



屋内でも熱中症になりま
すので、高齢者や小さな
子どもは特に注意しま
しょう。

村内の火災・救急（5月分）

区分	件数	1月から累計	前年比
火災	0件	0件	-1件
救急	18件	113件	-19件

岩手の安全を一緒に守りませんか

岩手県警察では平成29年度警察官および警察事務職員の採用試験を実施します。

今回案内する試験区分は次の通りです。

- **警察官B**
採用予定数：40人
(男性34人・女性6人)

- 受験資格：大学卒業者などを除き、昭和63年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人
- 1次試験日：9月17日（日）

- **警察事務II種**
採用予定数：5人

- 受験資格：平成3年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた人
- 1次試験日：9月24日（日）

警察事務III種

- 採用予定数：3人
- 受験資格：大学卒業者などを除き、平成8年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人
- 1次試験日：9月24日（日）

警察の仕事は個人の生命・身体・財産の保護に当たり、犯罪の予防・や犯人の逮捕、交通の取り締まりその他公共の安全と秩序を維持することです。警察事務職員は、その警察官たちをサポートしながら組織運営していく任務を負っています。

岩手県警察は、安全・安心な岩手を目指しています。あなたの正義が、あなたの優しさが、あなたの強さが岩手を守る力として必要です。



村内の交通事故（5月分）

区分	件数	1月からの累計	前年比
人身事故	1件	3件	+3件
物損事故	1件	22件	-6件
負傷者	1人	3人	+3人
死亡者	0人	0人	±0人
飲酒運転者	0人	2人	+1人

◎ 村の交通死亡事故ゼロ日数…… 965日
(5月31日現在)



政実くのへFM 毎週水曜昼12時

政実くのへFMが7月で4年目に入ります。毎週水曜日、昼12時からラジオ放送しますのでぜひ聞いてください。

◎二戸 82.2MHz

■問い合わせ (株)エフエム岩手九戸支局 (☎ 43-3227)



久慈拓陽支援で 一般公開します

久慈拓陽支援学校では「学校へ行こう週間」を設けて地域の皆さまに日ごろの授業やさまざまな教育活動を公開しています。

■期間 7月10日(月)～14(金)
午前9時～午後3時

■場所 久慈拓陽支援学校

■内容 校舎・寄宿舎見学および授業参観

■問い合わせ 久慈拓陽支援学校 (☎ 0194-58-3004)

国民健康保険税第1期
固定資産税 第2期

7月31日(月)
が納期限です

飼い猫以外の猫に 餌を与えないで!

かわいそうだからと、飼い猫以外の猫に餌を与え始めると、そこに住み着いてどんどん繁殖します。

その結果→

◎生きられない子猫や処分されてしまう猫が増える

◎周辺のふん尿汚染や泣き声などで近所迷惑となる

…などの問題が発生します。



猫に餌を与えることは、その猫の飼い主になるということです。飼い主には、その猫の健康・安全管理からふん尿の始末・周辺環境への配慮などの責任が伴います。

→ 責任を持たない餌やりはやめましょう

■問い合わせ 住民生活課保健衛生班 (☎ 42-2111 内線 123)

多重債務の悩み ご相談ください

東北財務局盛岡財務事務所では、借金を抱え悩んでいる人の相談に無料で応じています。

■相談専用電話

019-622-1637

■受付 月～金曜日(祝日除く)

午前8時30分～午後4時30分

■場所 盛岡合同庁舎4階

東北財務局盛岡財務事務所

■問い合わせ 東北財務局盛岡財務事務所理財課 (☎ 019-625-3353)

休日当番医 (9:00～17:00)

月	日	医療機関	電話
7	9	おりそ内科循環器クリニック	22-2251
	16	小野寺クリニック	46-2822
	17	いちのへ内科クリニック	33-2701
	23	川村医院	23-3252
	30	管整形外科皮膚科クリニック	23-7311

休日当番歯科医 (9:00～12:00)

月	日	医療機関	電話
7	9	堀米歯科医院	46-2927
	16	こしみず歯科クリニック	33-4618
	17	窪島歯科医院	23-2425
	23	宮沢歯科医院	46-2953
	30	岩淵歯科医院	32-2238

ごみ収集日 7月

収集区域	瀬内内/宇堂口/泥の木/平内/妻の神戸田上・下/館の下山根/荒谷/ニツ家	鹿島/伊保内上・下川向/南田	小倉/長興寺上・下大向/五枚橋/荒田雪屋/田代/柿の木江刺家上・下/道地丸木橋/山屋/細屋
燃えるごみ	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
不燃・ビン・金物	7月3日(月)	7月4日(火)	7月10日(月)
空き缶	7月18日(火)	7月24日(月)	7月25日(火)
粗大ごみ	7月11日(火)		
紙・プラ類	7月13日(木)	7月19日(水)	7月27日(金)

※指定日に、指定の袋で出しましょう。

☎ 住民生活課保健衛生班 ☎ 42-2111 内線 123



人のうごき

(平成29年6月1日現在)

●人口 5,999人 (-11)

男 2,894人 (-2)

女 3,105人 (-9)

●世帯数 2,167世帯 (-4)

(カッコ内は前月比)

転入 7人 (45人)

転出 7人 (85人)

出生 3人 (13人)

死亡 14人 (43人)

(カッコ内は1月からの累計)

スナッヅくのへ+



二戸広域事務組合 消防職員採用試験

平成29年度二戸地区広域行政事務組合消防職員の採用試験を実施します。

■採用職種および採用予定人員

消防職員 若干名

■受験資格

- 平成3年4月2日以降に生まれた人で高等学校以上を卒業、または平成30年3月に卒業見込みの人。
- 消防職員として職務遂行に必要な身体であること。
- 採用後に二戸管内に居住できること。

■第1次試験

9月17日(日) 福岡中学校

■第2次試験 10月下旬予定

■試験案内・申込書の配布

7月3日(月)～8月14日(月)

- 配布場所 二戸地区広域行政事務組合消防本部および各分署。郵便による請求もできます。

■申込受付

7月18日(火)～8月14日(月)

- 問い合わせ 二戸地区広域行政事務組合消防本部 (☎26-8111)

犬の飼い方、マナー を守りましょう

犬の飼い主さんは犬の飼い方、マナーを守っていますか? 「犬を放し飼いしている。道路に犬のフンがある」などたくさんの苦情が寄せられています。飼い主さんは、他人に迷惑を掛けないよう責任を持って管理しましょう。

- 問い合わせ 住民生活課保健衛生班 (☎42-2111内線123)

二戸大橋を補修工事 片側通行の交通規制

下記日程で二戸大橋橋梁補修工事を実施します。通行規制の影響によって、工事期間中は公共交通機関の遅れが予想されますので、時間に余裕を持って利用いただきますようお願いいたします。

- 工事内容 主要地方道二戸九戸線二戸大橋の舗装補修工事

- 期間 7月1日(土)～31日(月)

- 通行規制 終日片側交互通行

- 問い合わせ 二戸土木センター 道路河川環境課 (☎23-9209)

一人親家庭の 無料法律相談

一人親家庭を対象に、離婚や養育費についてなど、日常生活において困っていること、悩みなど弁護士による相談を行います。

- 日時 7月26日(水)

午前10時～午後3時

- 場所 久慈地区合同庁舎 2階 相談室

- 対象 一人親家庭、寡婦の人

- 費用 無料

- 申し込み・問い合わせ

県北広域振興局保健福祉環境部 (☎0194-53-4982)

編集後記

◆表紙と4頁に掲載したパラグライダー体験会。広報6年目にして初めて体験者として参加しました。◆高い場所が苦手な私ですが、鳥の気分を味わい、空の世界を満喫することができました。(下村)



健やかな成長を願い、食育を大切することを誓う伊保内保育園の園児たち

の大切さを伝えまし
た。毎年6月は食育
月間と指定されてお
り、村内で初めて食
育キャラバンを迎え
ました。
県栄養士会の会員
といわて純情むすめ
の2人が園児たちに
絵本を読み聞かせ、
食育の大切さを分か
りやすく説明してい
ました。3歳以上の
園児41人が参加し、

好きなものだけ
を食べないこと
や、お米がどの
ようにしてでき
るのかを、絵本
を通して分かり
やすく学んでい
ました。

県食育普及
啓発キャラバ
ンが6月6
日、伊保内
保育園を訪
問し、食育

食育キャラバンが初来村

その後、伊保内歯科医院の
伊保内利一さんなどから、虫
歯になりにくい歯の磨き方を
教わりました。

歯磨きをするときには、①
歯ブラシの持ち方、②順番に
歯を磨く、③うがい

の仕方、の3点に気
を付けることが大切
と解説。園児たちは
実際に、歯ブラシを
手に持ち、指導を受
けながら歯磨きのや
り方を学んでいまし
た。

会場には県3R推
進キャラクターのエ
コロールちゃんと、い
わて純情野菜マス
コット純鬼君も駆け
付け、園児たちは大喜び。園
児たちは好き嫌いをしない
で、何でも食べることや、歯
磨きの時には3点に注意して
歯を磨くことを誓っていまし
た。山下蓮介君(3歳)は「食
べた後は歯磨きを必ずやるよ
と誓ってくれました。

好き嫌いせず 歯磨きを約束

正しい歯の磨き方を練習する伊保内保育園の園児たち



クイズを楽しみながら食事について学びました

